

第26回

尾道市制施行百二十周年記念事業
尾道開港八百五十年プレイベント

北前船 寄港地 in 尾道 フォーラム

「名産品でつながる北前船寄港地」

「地域間交流新時代の幕開け」



西日本豪雨災害復興の夕べ

2018
11/15
木曜日

尾道会場 定員 100名

時間 18:30～20:00

場所 グリーンヒルホテル尾道

倉敷会場

時間 18:00～19:30

場所 倉敷アイビースクエア

2018/11/17(土)

エクスカージョン(3コース)

時間 9:00～13:00

場所 尾道・しまなみ海道等

2018
11/16
金曜日

エクスカージョン
(前泊者・2コース)

時間 9:00～12:00

場所 尾道市内

フォーラム

時間 13:00～17:10

場所 しまなみ交流館

レセプション

時間 18:30～20:00

場所 尾道国際ホテル



しまなみ海道(因島大橋)



[主催] 北前船寄港地フォーラム in 尾道実行委員会
[共催] 尾道市・尾道市教育委員会

お問い合わせ

尾道市企画財政部文化振興課

TEL:0848-20-7425 FAX:0848-37-2740 Email:bunkazai@city.onomichi.hiroshima.jp



KITAMAE BUNE

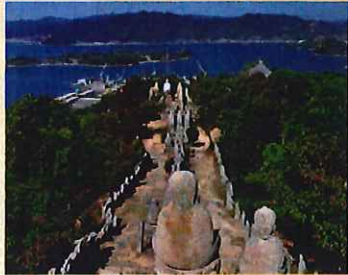
尾道市 Sightseeing spot 観光スポット



浄土寺

616年、聖徳太子の創建と伝えられ、足利尊氏が九州平定や湊川の戦の際、戦勝祈願をした寺としても有名。「本堂」「多宝塔」「境内地」は国宝。

<住所>広島県尾道市東久保町20-28
<拝観受付>午前9時～午後4時
<拝観料>大人600円 子ども(小・中)300円
<お問い合わせ>0848-37-2361



白滝山 (五百羅漢像)

標高226.9m、因島を代表するビュースポット。参道や山頂付近に点在する五百羅漢の石仏は、江戸時代に柏原伝六とその弟子たちが3年余りで作ったものです。

春は桜、秋は紅葉を楽しむことができます。また、夕日のスポットとしても知られ、黄金に輝く瀬戸内海の景色を堪能できます。



瀬戸田の街並み

沖乗り航路の北前船が寄港した港町。廻船業・塩田業で繁栄した堀内家等、レトロな雰囲気街並みが残っています。瀬戸田港から耕三寺までのおよそ600mのしおまち商店街の街並みを歩きながら、名物料理が堪能できます。



しまなみ海道 (サイクリング)

しまなみ海道沿いの自然美溢れる景色が楽しめるサイクリングロードは、「サイクリストの聖地」とも呼ばれ、潮風を感じながらサイクリング。

尾道市 Special products list 名産品リスト

北前船によって、尾道から各地に、塩や畳表、酢、柿渋等が運ばれていました。尾道の代表的な名産品である石細工(鳥居や狛犬)や酢瓶が、現在も各地の寄港地に残されています。



① 厳島神社(尾道)の玉乗り狛犬



② 酢瓶

現在でも尾道では、昆布等の海産物加工業が盛んであり、尾道の名産品になっています。昆布・ワカメ、ちりめん、小魚、イリコ煮干、スルメ、海苔、干エビ、佃煮、イカ天、かつお削り、海産珍味の他に、豆類、酢、柿渋、帆布製品など有名です。

③ 昆布



④ ちりめん
⑤ イリコ煮干



⑥ 帆布



⑦ 柿園

過去の開催地とテーマ

Past venues and themes



- 北前船文化遺産の活かし方(酒田)
- 現代の北前船を探そう～地域の連携を強化して～(にかほ)
- 蘇れ 北前船が拓いた夢航海(男鹿)
- 新時代の、北前船浪漫を求めて(松前)
- 北前船スピリット再び～新潟県に今、求められるものは～(新潟)
- 今、佐渡観光に求められるもの(佐渡)
- 国際的視点で青森県の観光振興を考える 県外・県内から青森県の観光振興を考える(青森)
- 蘇れ!北前船の絆を今に!～連携による地域活性化と後世への伝承の第一歩～(鮎ヶ沢町・深浦町)
- 受け継がれる北前船マインド(絆)～これからの観光のあり方～(函館)
- 世界へ広がる海の道、これからの北前船
～日本海側の広域連携と世界へ向けた可能性を探る～(越後長岡・寺泊)
- 北前船遺産を日本と世界に発信!!～庄内の発展と北前船～現代に生きる北前船～(庄内)
- 秋田県・男鹿市の観光と産業の発展
～ロシア・韓国・中国との交流推進～ エネルギー・環境と今後の秋田の産業について～(男鹿)
- 日本海軸と国土の強靭化一拠点としての新潟～日本海新時代と新潟～(新潟)
- 活かそう、大いなる遺産。いま、知と勇のネットワーク
～秋田を輝かせる人たち30人～未来につながる観光!秋田の夢・希望～(秋田・土崎)
- つなぐ・結ぶ～北前船からのおくりもの～
～貴重な歴史遺産「北前船」を活かした広域連携を考えよう!～(宮津・京都)
- 北前船出発の地大阪から! (大阪)
- 北前船文化とおもてなし(加賀)
- 今こそ繋ごう!観光の絆という地方創生新時代(北海道・江差)
- ～人の交流による地域創生～(淡路島)
- 古(いにしえ)からの交通の大動脈「瀬戸内海」と国際交流～そして未来へ～(岡山)
- むつ湾でつながる観光～現代の北前船で考える広域観光～(野辺地)
- 来たまえ!環日本海新時代～北前船レガシーで友情・平和・交流の海へ～(鳥取)
- 海を越えた交流の拡大へ日本と中国の架け橋に(大連)
- 日本遺産で甦る、観光と文化の北前船新時代～港民が紡ぐ異空間
湊・三国スタイル(坂井市三國湊)
- 長岡開府400年・戊辰150年記念事業 北前船でつなぐ寄港地交流
～米百俵の精神を次世代へ～(長岡)

